

(表)

様式第2号（第3条関係）
（宛先）佐倉市長

申請日 令和8年 9月 24日

罹災証明申請書（記入例）

申請者 (世帯主)	住 所	佐倉市海隣寺町97	
	(現在の連絡先) ※住所と異なる場合は記入してください。	電話番号 043-484-6131	
	(ふりがな)	⇒3件の申請が必要です。	生年月日
	氏名 佐倉 太郎	平成元年 1月 1日	

窓口に 来られた方 (申請者と同じ場合は記入不要)	住 所	電話番号	
	(ふりがな)	申請者と窓口に来られた方が異なる場合のみ、記入してください。	
	氏名	☐ 同居の家族 ☐ その他 () ※要委任状	

被災原因	令和8年9月22日の令和8年台風第25号による
------	-------------------------

被災住家※ の所在地 (申請者住所と同じ場合は記入不要)	佐倉市 ※住所と異なる場合のみ記入してください。
--	--------------------------

※住家とは、現実に住居（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のことをいいます。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

住家の被害	☒ 浸水被害（ ☒ 床上 ☐ 床下） ☐ その他被害（以下に記入）
-------	---

住家以外の被害	
---------	--

罹災証明書の必要枚数	3 枚
------------	-----

証明書の迅速な発行に鑑み、世帯毎に3枚の発行をお願いしております。4枚以上の発行が必要な場合は、ご相談ください。

罹災証明書の使用目的	保険金請求、災害見舞金を受けるため
------------	-------------------

罹災証明書の申請利用をご記入ください（公的支援を受けるためなど）

(裏)

被災住家の世帯 構成員	氏名	続柄	生年月日	氏名	続柄	生年月日
	佐倉 花子	妻	H2年1月1日			年 月 日

※罹災証明書を

※被災時の世帯

申請先で必要な場合のみ、世帯主以外の世帯構成員（子、妻など）を
ご記入ください

(委任状)

申請者を私の代理人と認め、罹災証明書の交付申請及び受領について委任します。

※世帯主本人又はその同居の家族以外の方が申請する場合に記入してください

年 月

申請者と窓口に来られた方が異なる場合のみ、記入してください。

世帯主 住 所

氏 名

写真による被害区 分の判定（自己判 定方式）※	☐ 希望する（写真等を添付） ☒ 希望しない
-------------------------------	--

※被害の程度が「準半壊に至らない（一部損壊）」に該当する場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックをしてください。

※自己判定方式では、申請者が提出した写真等から被災状況を確認し、現地調査は行いません。

※添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、現地調査を行います。

※写真による被害区分の判定（自己判定方式）を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

(同意事項(1))

下記①及び②の事項に同意する場合は、□に☑チェックをして住所と氏名を記入してください。

(同意は任意ですが、迅速な罹災証明書交付と適切な援護実施のため、可能な限り同意をお願いします。)

■ ①罹災証明書発行のため、佐倉市が私の住民基本台帳を閲覧することに同意します。

(同意しない場合は、住民票の提出が必要です。)

■ ②この申請に係る被災者台帳情報（被災者台帳作成要綱第2条第1項第2号）を、被災者に対する援護の実施に必要な限度で、佐倉市以外の者に提供することに同意します。

令和8年 9月24日

世帯主 住 所 佐倉市海隣寺町97

氏 名 佐倉 太郎

(同意事項(2))

下記③の事項に同意する場合は、□に☑チェックをして住所と氏名を記入してください。

(同意は任意です。)

■ ③被害認定調査を迅速に行うため、佐倉市が固定資産課税台帳等に記載された被災住家等に係る建物の所在・地番、床面積、構造、図面等の情報を利用することに同意します。

令和8年 9月24日

被災住家等の所有者 住 所 佐倉市海隣寺町97

氏 名 佐倉 太郎